



話題のモトとなるネタを二弁編集部の
切り口で料理したレシピです。
ぜひ、ご賞味ください。



鳥好きの休日

少し前になりますが、今年2月まで国立科学博物館で開催された特別展「鳥～ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統～」に行ってきました。副題にもあるように近年のゲノム解析（DNAから遺伝情報を解明）によって、世界の鳥の進化系統などが明らかになってきており、展示はこれを基本に展開。驚いたのは、ハヤブサがタカ類よりもインコに近い種だったということ。猛禽類で、しかも鳥類最速の時速約390kmで急降下する、あのハヤブサがインコやオウムの親戚（？）だったとは…。絶対タカっぽいのに。科学の発展は既成概念を覆しますね。

そして今更ながら驚いたのが、鳥の渡り。これも近年の渡り追跡機器の進歩によって、渡りのルートや速度が明らかになっています。ノンストップ飛行の記録は、オオソリハシシギ。アラスカからニュージーランドまで11,000km以上の距離を8日ほどで飛んだ記録があるそう。追跡データでは止まって休んだ記録はなく、飲まず食わず、さらに眠らずに飛んだことになります。どんなにマッショナ鳥かと思いきや、ハトを少し大きくしたくらいのサイズ。ついでに中継地を経ながらも北極圏と南極圏、年間数万

kmを行き来するキヨクアジサシも、ほぼハトサイズです。小さな体のどこにそんなエネルギーがあるのか不思議ですが、自分も頑張らねば、となんとなく勇気づけられました。

ただ、ここでも暗い影を落としているのが地球環境の問題。これまで飛来地や中継地の自然環境破壊は指摘されてきました。さらに近年の地球温暖化や気候変動によって、極地の氷床融解など目に見えるものだけでなく、風の変化によって渡り鳥が経路変化を余儀なくされているといった指摘もあるようです。鳥は「生態系アンブレラ」として位置付けられ、鳥を守ることで広く生態系全体を守ることができるそう。考え、行動していきたいですね。（西川研一）



◆羽ばたく
オオソリハシシギ

物故会員

謹んで哀悼の意を表します
(氏名、期、逝去年月日、享年)

小宮 明史 殿(63期)令和7年4月4日(42歳)

◆今月号広告掲載企業連絡先一覧（掲載頁順）

表2 Legal Technology

| | |
|---------------------|--------------|
| P15 (株)愛晃リサーチ | 0120-545-432 |
| P55 日本弁護士国民年金基金事務局 | 03-3581-3739 |
| 表3 野村不動産ソリューションズ(株) | 0120-941-641 |
| 表4 (株)LIC | 03-3401-5181 |

本誌への広告掲載に関しては当会ホームページ
(<https://niben.jp/niben/books/frontier/koukoku.html>)をご覧ください。

※会内研修一覧は、第二東京弁護士会会員専用ページ
(<https://niben.jp/member/>)からログインしてご覧いただけます。
(逐次更新予定)

会員専用ページのユーザー登録には、お名前と登録番号をご記入の上、
kanri@niben.or.jp宛にメールをご送信ください。
おおよそ1週間程度で郵送にてID・パスワードをお送りいたします。



◆第二東京弁護士会会員数

7,303名（令和7年4月30日現在）

[内訳]自然人会員 6,867名(うち女性1,600)

・外国特別会員 226名(うち女性43)

・準会員 0名

・法人会員 210法人(うち從事務所31)

◆編集委員

編集長：柳楽 久司

副編集長：宮田 義晃

広報室嘱託：西川 研一／森田 裕子／青木 美佳

広報室担当副会長：加藤 幸／植木 琢

NiBEN FRONTIER

ニ弁フロンティア

2025年(令和7年)6月号第243号 2025年5月20日(毎月20日)発行

◆企画・編集 第二東京弁護士会広報室(室長：柳楽 久司)

◆発行

第二東京弁護士会(会長：福島 正義)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3

TEL.03-3581-2255(代表)

URL : <https://niben.jp/> E-mail : info@niben.net

◆印刷

株式会社マトリックス・オーガナイゼーション

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-3 住友不動産永田町ビル4階

TEL.03-3528-8400(代表)

◆定価

1部500円(税込)／年間購読料5,000円(税込)

※会員の購読料は会費に含む

◆本誌に関するお問い合わせ

第二東京弁護士会情報システム広報課 広報室担当 TEL.03-3581-2264

本誌掲載の記事は無断複製を禁じます。乱丁・落丁はお取替えいたします。

©2025 第二東京弁護士会